



柿崎区地域協議会だより



発行：柿崎区地域協議会 事務局：柿崎区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-536-2211

3つの委員会を立ち上げて柿崎区の未来を創造する

柿崎区地域協議会は、昨年 9 月に 3 団体と懇談会を行い、柿崎区の現状や課題、活性化に対する意見を聞き、3 つの自主的審議事項のテーマを決めました。テーマ別に、「米山薬師を守る会」「スポ×まちプロジェクト」「ネットワーク柿崎」の委員会を立ち上げて、調査・研究・協議を進めています。各委員会のこれまでの取組を 3 ページにわたって報告します。

柿崎山岳会解散後の米山登山道等の維持管理を考える

米山薬師を守る会 委員長 中村 誠

柿崎山岳会が令和 8 年 3 月をもって解散するという話を受けて、解散後の米山登山の環境の維持管理方法を考えるために、5 人による委員会を立ち上げました。

そこで、柿崎山岳会がどのような活動を、どのように行っているのかを知るために、昨年 11 月に山岳会から、今年 2 月には柿崎区総合事務所産業グループから話を聞き、意見交換会を行いました。

山岳会の活動内容は、

①上越市からの業務委託

②上越市・柏崎市からなる米山山頂避難小屋連絡協議会からの業務委託

③山開き等の地域活動への協力
④自主的な維持管理作業
と多くの業務を担っています。

①では登山道の維持管理、倒木処理、石像等の管理、②では山頂トイレの組立・解体の補助、山頂避難小屋とトイレの清掃・管理、③では学校登山と山開きでのガイド協力、④では業務委託以外の草刈り、外来種の駆除、個人での点検、駒・しらば小屋の維持管理等があり、年 30 回から 60 回くらい米山に登っています。

山岳会によって維持されてきた米山登山の良好な環境を守るために、委員会では「知識・技術を必

要とする業務は業者に委託し、できる作業はボランティアを募り参加してもらう」ことが最善と考えました。ただし、この案には課題があり、業務委託は今までよりも予算が大幅に膨らむことが予測され、またボランティアを募集・取りまとめる人・団体が新たに必要となります。

少子高齢化、人口減少が進む中で新たに業務を始めることは難しく、まちづくりフォーラムでいただいたご意見や関係団体、行政などからの情報を参考に対策を検討していきたいと考えています。



毎年、5 月の最終日曜日に山開きが行われます

スポーツを通じた地域振興・地域活性化を考える

スポ×まちプロジェクト 委員長 佐藤 昌貴

スポ×まちプロジェクトは、スポーツと地域活動、他産業との関わりによるまちの発展を目的に活動しています。

1 これまでの活動

11月21日に柿崎区内のスポーツ施設の視察を行い、現状を把握しました。1月15日には視察結果を踏まえて、施設の優れた点、問題点を整理しました。

○優れた点

- ・設備が充実している
- ↓ 充実したトレーニングマ



施設の現状把握のため、区内のスポーツ施設を視察しました

○問題点

- ・PR不足
- ↓ プールが新しくなったこ



区内のスポーツ施設の優れた点、問題点を分類・整理しました

シンやスムーズに周回できるランニングコース等

- ・多目的に使用が可能

↓ 野球やサッカー以外のスポーツに利用可能なグラウンド等

- ・施設がきれいで気持ちよく利用できる

↓ かきざきドームや屋内水泳プール等

とが分からない、中学校の施設だと思っていた等

- ・観客席が少ない

↓ プロの試合を興行できるだけの席数が確保されていない

- ・指導者が少ない

↓ 競技のノウハウを教える人が複数人いない

2 今後の取組

施設の優れた点を生かした地域活性化を目指し、先行事例の調査・研究、資金調達方法の検討、実施主体さがしの3本を柱に協議を継続していきしたいと思います。

3 当プロジェクトへの思い

地域協議会委員に就任して、もうすぐ1年になるうとしています。委員は話しやすいばかりで、前向きに話し合いができていと感じています。まだ始まったばかりのプロジェクトですが、皆様がわくわくするようなご提案ができればと思っています。

頸北地区地域協議会委員
合同研修会に参加して

合同研修会が、昨年11月16日に吉川区で開催されました。

はじめに、「地域自治推進プロジェクトの概要」について、地域政策課の佐藤課長より説明がありました。

その後、「地域協議会の理想的な姿」と「地域自治の活動を活性化する予算の理想的な姿」について、班ごとに討論を行いました。討論では、各委員が地域活性化のために強い使命感をもって取り組んでいることを実感しました。

新人の私としては、一つ一つの用語の意味さえ難しく、聴くことで精いっぱいでしたが、地域協議会委員としての在り方を改めて考える大変良い機会となりました。

(佐藤 まゆみ)



図1 新たなネットワークづくりに向けた検討手順

住民、地域、団体をつなぐネットワークの構築を考える

ネットワーク柿崎 委員長 佐藤 達弥

地域住民、各団体・企業、自治体が協力して運営するネットワークづくりを目的に、本委員会が発足しました。

これまでの検討会議において、「SNSを活用したプラットフォーム作成を軸に調査、検討を進めていこう」と話し合いました。

図1に示すSTEPで進めるべく、STEP1の現状把握

に向けた情報収集活動を開始しました。今はSNSを活用して、さまざまな情報を発信している自治体の調査や視察、柿崎区の情報発信している団体やツールを運用している方々との意見交換を進めています。

次に、最適策を検討していく上での目標イメージを図2に示しました。今後は地域住民・地域の各団体、企業、行政が協力・連携し、柿崎区の魅力をはじめ、各イベントや話題など投稿型の情報を受発信できる環境Ⅱプラットフォームの構築を検討していきます。

検討にあたっては、

①地域の魅力や活力を高めるための活動である

②柿崎区の中で既に存在している施設や建物など、地域資源

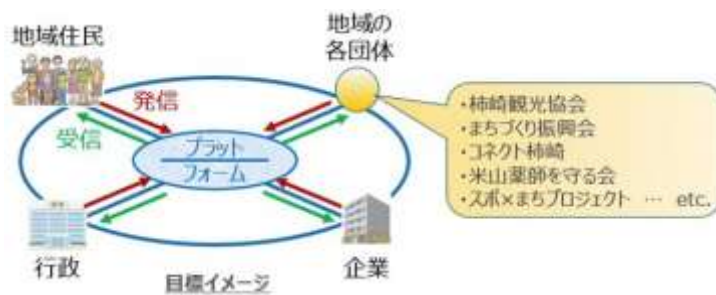


図2 柿崎区の情報を受発信できる環境の構築イメージ

を有効活用する

③自治体と地域住民の連携、NPOや各団体、地元企業との協力関係が築けることを意識して取り組みます。

ネットワーク柿崎の活動は、最適策の検討に向けて情報を収集している段階です。柿崎区の皆様からの建設的なご意見やご要望、アイデアをぜひお寄せください。

まちづくりフォーラムを開催

自らできることを考える

今期一番の降雪となった2月24日、荒天にもかかわらず63名という多くの方に出席していただき、「まちづくりフォーラム」を開催することができました。

地域協議会の活動報告の他、事業報告にはかきざき空き家利活用協議会から事務局長様、公益財団法人新潟県環境保全事業団の課長様をお迎えし、丁寧な説明をしていただきました。質疑応答も活発に行われ、多くの提案をいただきました。このような皆様の地域に対する熱意を、今後の地域協議会の活動に生かしていきたいと強く感じたところです。足元の悪い中、参加していただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

(山川 昌恵)

区内 4 保育園を統合し柿崎体育館跡地に移転整備

この度、上越市長からの諮問（意見を求める）に対し、地域協議会が答申（諮問に答える）を行いました。新保育園の整備に向けて、令和 6 年度では建設予定地の地質調査が行われ、地質的な問題はなかったとのことでした。令和 7 年度には地質調査のデータ等を基に園舎や園庭、駐車場などのランドデザインが作成され、次年度以降、建設予定地の既存建屋解体、新園舎の建築が進められる予定です。

4 保育園統合に向けて地域協議会が行った保護者との懇談会やアンケートの中で、特に意見が多かった安全対策や交通面への対応は、上越市からの報告によると、関係機関とともに検討を進めている段階であるとのことでした。今後、どの段階で、どのような説明会や懇談会などが行われるのか、旧園舎の跡地はどうなるのかなど、まだまだ課題が残っています。地域協議会としても、これからも引き続き保護者や地域の皆様とともに、より良い新保育園を目指して取り組んでいきます。

（小山 慶）



柿崎区地域協議会の主なうごき(令和 7 年 1 月～令和 7 年 3 月)

開催月日	会議名	開催月日	会議名
1 月 15 日	第 3 回スポ×まちプロジェクト	2 月 24 日	まちづくりフォーラム
1 月 17 日	第 3 回米山薬師を守る会	2 月 25 日	漁業団体との懇談会
1 月 21 日	第 9 回地域協議会	2 月 27 日	第 7 回地域協議会だより編集委員会
1 月 21 日	第 6 回地域協議会だより編集委員会	3 月 3 日	第 5 回米山薬師を守る会
1 月 21 日	第 3 回まちづくりフォーラム実行委員会	3 月 5 日	第 5 回ネットワーク柿崎
1 月 28 日	第 4 回ネットワーク柿崎	3 月 18 日	第 11 回地域協議会
2 月 13 日	第 4 回米山薬師を守る会	3 月 18 日	第 4 回スポ×まちプロジェクト
2 月 17 日	農業団体との懇談会	3 月 24 日	ジモ活 Base を視察研修
2 月 18 日	第 10 回地域協議会		

【編集後記】

1 月上旬に、米山がテレビ番組で全国に紹介されました。下牧で、撮影隊の登山姿を見かけたと聞いて、放送を心待ちにしていました。

緑豊かな登山道、ギフチョウの舞う森、日本海を望む絶景。さらに、トウキが薬草として利用されたことなど、米山の魅力を伝える内容でした。

米山を縁の下で支えてくださった柿崎山岳会が、解散されるということです。地域協議会では、「米山薬師を守る会」で検討を進めています。みんなで、米山を守る組織づくりを目指しましょう。

（小出 祥世）



編集委員長 佐藤まゆみ

編集委員

石田 一久

小出 祥世

小山 慶

佐藤 昌貴

滝澤 正芳

蓑輪 和彦